

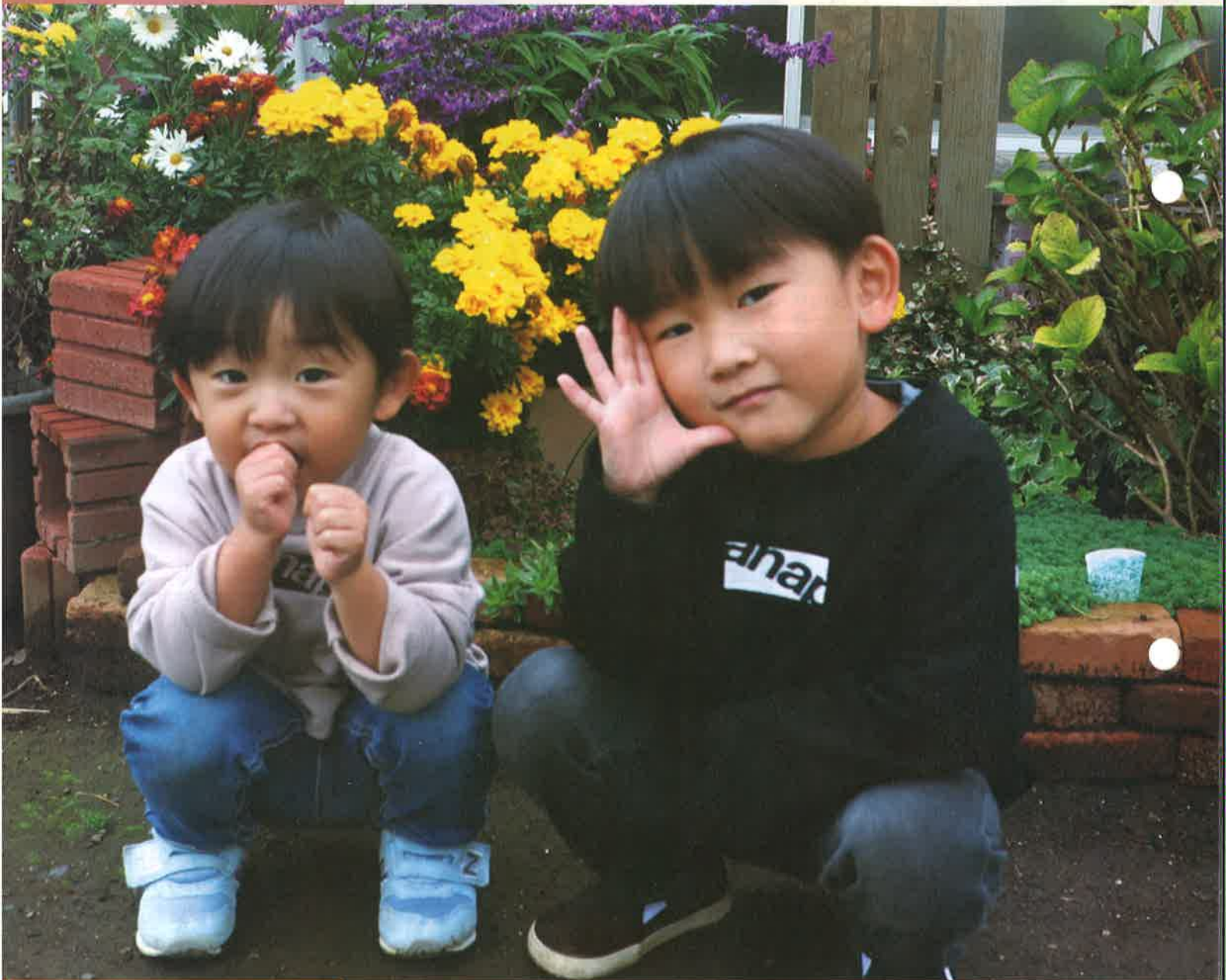
JAだより

いawaii

2023  
新年号

No.517

岩井農業協同組合・〒306-0631 茨城県坂東市岩井2229番地 TEL0297-35-8331(代)



新年のごあいさつ

2ページ



JA岩井ホームページでJAだよりがご覧になれます





# 新年のごあいさつ

代表理事組合長

風見 晴夫



新年あけましておめでとうございます。  
います。

日頃より組合員の皆様には、当JAの各事業に対し深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年末からの新型コロナウイルス「第8波」やインフルエンザの感染拡大が心配される中、少しでも平穏な日常生活を取り戻しつつ穏やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年2月のロシアによるウクライナ軍事侵攻が世界経済に

大きな影響を与えたばかりか、長引くコロナ禍や円安も加わり地域経済を支える農業分野にも大きな打撃を与えました。このような中、JAではこれからの活動指針となる新3カ年計画兼自己改革工程表を策定し、総会にて承認をいただいた新たな事業計画をスタートさせました。しかしながら、ここ数年活動の妨げとなっている新型コロナウイルスは変異を続け、潮の満ち引きのように感染者の増減を繰り返し、その度に事業の縮小や変更、感染防止対策、行動制限等に翻弄されることとなりました。

また、当JAの主力となる農産物生産・販売を取り巻く環境も大きな自然災害はなかったものの、コロナ禍での消費停滞に加えウクライナ危機や円安による肥料・燃油等生産資材価格の高騰・高止まりを招き、農家経営は厳しいものとなりました。このような状況の中で少しでも農家の手取りを増やそうとJA組織一丸となって国や

県、市等に生産資材高騰に対する緊急措置を要請し、申請に係る事務手続き等をJAでサポートするなど農家の負担軽減にも努めました。

そのほか、組合員組織の園芸部会や青年部、年金友の会や女性部の活動も、感染拡大防止対策を講じながら徐々に活動を再開しつつあることは大変な喜びであります。更に、12月10日・11日の2日間に渡り3年ぶりに開催されましたJAまつりには、組合員ご家族、地域住民の皆様、近隣市町や県外などから多くの方にご来場いただき、また、県内JAや行政機関、関連企業の皆様にお越し頂き大変賑わっていただきました。

本年も農家経営を取り巻く環境は、コロナ禍や世界情勢の変化で一層厳しさを増すことが予想されますが、当JAは様々な社会情勢の変化に適切に対応できる人材育成と経営基盤の確立を目指し、組合員の皆様に「地域に無くしてはな

らない存在」となるため、継続して農業者の所得増大と安心して暮らせる豊かな地域社会の確立、農業・地域・くらしを支える組織・事業基盤のより一層の強化を図ってまいります。

私たちの次の世代までもがずっと豊かに暮らしていけるようにJAらしい活動と運営、情報発信で持続可能な社会の実現と農を受け継ぐ子供たちへのバトンタッチの準備を進め、「未来へつなぐ」ため役員一丸となって努力いたします。

組合員の皆様方には更なるご支援とご協力をお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしく申し上げます。

## 菊花展の表彰作品たちがJA本店の玄関彩る 華やかにお客様をお出迎え

大きく美しく咲き誇った見事な菊が、JA本店の玄関を飾りました。坂東市菊花展で表彰されました鈴木和美さん(長須)の作品で、富士山の形のもの1.5m、塔のような形のもの2.1mの高さがあり、楕円形の作品2種は2.7mもの長さを誇ります。

菊は日本を代表する高貴な花とされ、秋も深まり周囲の木々が紅葉し始める時期が見頃。不老不死の薬草と信じられた昔の中国では縁起の良い植物とされていました。

鈴木さんの力作で、ご来店されたお客様の目を楽しませていただき、ありがとうございました。



## 相続セミナーを開催 「今できること」を一緒に考えましょう

JA岩井は11月19日、本店で相続セミナーを開き、組合員やJA職員など20人が参加しました。冒頭、JAの内田芳美常務は「世代交代をスムーズにするためには相続が発生する前からの準備や対策が必要です。そのお手伝いをJAが務めさせていただきます」とあいさつしました。

講師は、税理士資格を持つJAの倉持英雄常勤監事が務め、相続に係わる有効な対策、対象となる相続財産、遺産分割や相続税額の計算などについて資料を用いて丁寧に説明しました。

また、セミナー以外でも個別相談に対応できるよう、更に詳しく知りたい内容に関するアンケートを取り、税理士や司法書士などと連携したJA信用渉外担当のサポート体制の強化を図りました。



講師を務めた倉持常勤監事

## 適正な納税に向け講習会を開催 年末調整・決算・確定申告



JA岩井農業青色申告会は12月2日、旧野菜予冷センターで税務講習会を開き、会員やJA職員など35人が参加しました。

古河税務署の担当者が講師を務め、年末調整や決算の仕方、確定申告の改正点や誤りやすいポイントなどについて説明しました。

同申告会では、令和5年2～3月にかけても確定申告に係わる講習会・個別相談会を予定し、適正な納税を進めます。



みんなを元気に! ~3年ぶりの復活祭~

# JAまつり開催



何色が出るかお楽しみの抽選会



女性部に関するアンケートと花の無料配布



年金友の会の作品展示コーナー



JA共済Webマイページ登録や無料相談を実施

3年ぶりの復活祭「JAまつり」が12月10日・11日の2日間、野菜予冷センターで開かれ、多彩な催しでにぎわいました。新たなJAまつりの会場となった新予冷センターでは、屋台を除いた全ての店舗・特設ステージが建物内に収まるほど広く、雨の心配もなく開催することができました。幸い2日間とも天候に恵まれ、多くのお客様にご来場いただきました。

会場内は、農業機械や自動車、日用品、食料品など総合展示即売コーナーをはじめ、様々な賞品が用意された抽選コーナー、JA美瑛（北海道）直送の玉ねぎ・ジャガイモの特別販売、園芸部による野菜即売、女性部の鉢物（花）の無料配布、年金友の会の作品展示コーナーなどが来場者を迎えました。

更にまつりを盛り上げるため、特設ステージも用意しました。初日にはアンパンマンショー、岩井将門太鼓愛好会による太鼓演奏、ナプア・オハナやケ・アーヌエヌエテラヒティウラヌイによるフラダンスなどが行われ、2日目には寺久八木節保存会によるお囃子、将門Yosakoi響による演舞、ダンススタジオ夢工房によるキッズダンスが披露されました。



入場ゲートでアルコール消毒にご協力いただきました





豊洲市場「小田政」の果物即売・ミカン詰め放題



JA 美瑛（北海道）直送の特別販売



園芸部の野菜即売（根強い人気のゴボウ）



岩井将門太鼓愛好会による太鼓演奏



寺久八木節保存会によるお囃子



ケ・アーヌエヌエ テラヒティウラヌイ  
（フラダンス・タヒチアンダンス）



ナプア・オハナ（フラダンス）



将門 Yosakoi 響による演舞

多くのご来場・ご参加  
ありがとうございます  
ございました。



ダンススタジオ夢工房によるキッズダンス



## 女性部スマホ(スマートフォン)教室

JA岩井女性部は11～12月にかけて、女性部役員を対象に本店でスマホ教室を開き、延べ50人が参加しました。携帯電話の保有率が9割とも言われる現在、ライフスタイルを便利で・楽しく・豊かにするため、入門、基本、応用編と3回に分けて行いました。

スマートフォンアプリの活用では、マップ(地図)を使って世界旅行を楽しみ、自由の女神やイタリアのコロッセオを見に行きました。カメラ機能では自動でピント合わせ、パノラマ撮影、QRコードの読取りの他、メモやルーペとしての活用も学びました。

参加者は「楽しみながら操作を学べた」「普段使っている機能にもっと便利な使い方があることを知り、早速活用してみたい」と話していました。



スマホを自由に触って楽しく学ぶ

## リサイクル運動で社会福祉に貢献

JA岩井女性部七郷支部は11月11日、坂東市社会福祉協議会にペットボトルのキャップを寄付しました。同支部では令和4年4月から集め始め、この活動を知った地元企業などの協力もあり、軽トラック荷台いっぱいキャップが集まりました。

キャップを届けた初見あゆみ支部長は「部員や地元企業の皆さまの協力によりたくさん集まった。社会福祉に有効活用して欲しい」と手渡しました。

寄付したキャップはプラスチック材としてリサイクルされ、その利益がワクチン代の一部に充てられます。



## グラウンドゴルフで健康増進

JAバンク茨城は10月26日、いこいの村沼沼で第16回年金友の会グラウンドゴルフ交流大会を開き、JA岩井年金友の会からは予選会を勝ち抜いた22人が出場しました。

参加者424人がA・B・Cの3ブロックに分かれて競技を行い、上原博正さん(七郷)がAブロックで準優勝に輝きました。おめでとうございます。



Aブロック準優勝 上原博正さん(左)

JAの年金友の会は11月22日、坂東市八坂総合運動公園で第24回グラウンドゴルフ大会を開きました。会員の健康づくりと親睦を目的とし、各支部から100人を超える参加がありました。

試合は32ホールの合計スコアで順位を決め、見事、優勝に輝いたのは男性の部 米島幸作さん(七郷)、女性の部 神島たけさん(神大実)です。おめでとうございます。



優勝した米島幸作さん・神島たけさん

## 地域組合員アンケート結果のご報告

JA岩井では、令和4年8月～9月の組合員様宅訪問（JAだより配布）に合わせて、地域の皆さまに「JAの各事業についてご意見・ご感想」のアンケート調査を実施致しました。多くの方にご協力・ご回答をいただき、誠にありがとうございました。集約結果につきまして、下記のとおりご報告致します。

尚、貴重なご意見ご感想をもとに、今後のJAの事業運営に反映させるとともに、これまで以上に「地域になくてはならない皆さまに寄りそえるJA」を目指してまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



配布軒数	回答数	回答率
3,473	1,198	約34.5%

1. 居住している地区について								
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
岩井地区	弓馬田地区	神大実地区	七郷地区	中川地区	長須地区	七重地区	飯島地区	その他
199	148	134	149	142	199	215	11	1

2. 組合員資格について			3. 年齢層について						
①	②	③	①	②	③	④	⑤	⑥	
正組合員	准組合員	わからない	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
989	164	45	4	11	57	105	373	648	

4. 性別について		5. 所属している部会等				
①	②	①	②	③	④	⑤
男	女	園芸部	女性部	年金友の会	青年・食育	その他
889	309	233	41	385	15	71

6. 利用いただいているJA事業										
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
購買	米・野菜	貯金	共済	融資	農機	自動車	食材	ガス・燃料	介護	旅行
774	272	1,078	879	110	228	173	115	124	9	46

7. JA取引についての満足度			
①	②	③	④
満足	やや満足	やや不満	不満
576	568	45	9

8. 改善が必要と考えられるご意見
・購買、共済、貯金など職員に説明を求めても不十分な場合があるので知識向上が必要と感じる。
・担当職員がすぐ変わってしまい分からない。接客や対応についても形式的に感じる。
・統廃合によりJAが遠くなって、貯金や購買の利用が減った。
・営農、共済、信用事業など小規模農家に対しても真剣に対応して欲しい。
・全てのATMで通帳繰越ができればいい。繰越機能の有無の案内が必要である。
・生産資材の値上げ防止策や、値上がりした分は野菜の高値販売をして欲しい。
・野菜の収穫量が安定するよう、営農指導の強化を望む。
・園芸部員に提供している営農情報等を、誰でも見られるようにして欲しい。
・外国人農業技能実習事業の充実を望む。
・農機具購入や修理の際に、合計金額だけではなく明細が欲しい。
・中古農機具の買取、販売対応を充実させて欲しい。
・取引している事業が限定的なので、それ以上のJAとの係わりがない。
・組合員として加入しているメリットがあるのか分からない。
・JAだよりの内容を充実して欲しい（家庭菜園、健康づくり等）

※いただいたご意見ご感想を集約して掲載してございます。



JAだよりいわい No.517 / 発行所 岩井農業協同組合 / 発行人 風見晴夫 / 編集 広報課 / 印刷 生文社(株)

# 理事会だより

令和4年11月28日

## 主な報告事項

- ①10月末実績について
- ②組合員の加入及び脱退の状況について
- ③令和4年10月末余裕金運用状況について
- ④令和4年度コンプライアンスプログラム関連諸規程に基づく定期報告について
- ⑤組合員アンケート結果について
- その他

## 主な協議事項

- ①年末手当の支給について
- ②第4四半期の運用方針について
- ③「コンプライアンス・マニュアル」の一部変更について
- その他

# 今月の表紙



後藤豊さん（長須）のお孫さん  
 昂成くん（5） 絢成くん（3）

## JA岩井 年末年始のご案内



### ●各事業所

休業日	2022年12月31日(土)～ 2023年1月3日(火)
営業開始日	2023年1月4日(水)

### ●ATM稼働日時

(年末年始の休止日はありません)

2022年12月31日(土)	8:45～17:00
2023年1月1日(日)	8:45～17:00
1月2日(月)	8:45～17:00
1月3日(火)	8:45～17:00
1月4日(水)	8:45～19:00

## ランナーに「惚レタス」配布

11月19日、「第32回坂東市将門ハーフマラソン大会」が3年ぶりに開催され、JAと園芸部は完走者約2200人に特産のレタスを配りました。コロナウイルス感染防止の観点からレタスは1個ずつ袋に入れ、ランナーがゴール後に取りやすいよう配置し、職員は間隔をとって「お疲れ様でした」の声掛けを行いました。



ゴール後に惚レタスを手に取るランナー